

ひょうご住宅耐震改修工法コンペ 質疑応答

平成18年8月28日作成

	部門	質 疑	回 答
1	共通	募集要項には「簡便で低コストの新しい耐震改修工法」とあるが、(財)日本建築防災協会の技術評価を受けた工法で応募してもよいですか。	公的機関で、試験・技術評価を受けた工法でも応募できます。
2	共通	審査基準として、耐震補強効果、施工性、コスト、美観、アイデアがあげられているが、これらの比重(重み付け)を教えてください。	審査基準に関することは、審査結果公表までは開示できません。
3	共同住宅	同タイプの共同住宅が複数棟あるとすれば、補強材の工業化等により、コストを下げることができるが、そのように考えてよいですか。	共同住宅は1棟のみを補強するものとして、提案してください。
4	共同住宅	補強に際して、床面積の増加(増床)があってもよいですか。	耐震改修促進法(計画の認定)第8条第3項第3号に定義する増築「柱の径若しくは壁の厚さを増加させ、又は、柱若しくは壁のない部分に柱若しくは壁を設けることにより建築物の延べ面積を増加させるものに限る。」の範囲内とします。それ以外の増床は建築基準法に抵触することになるため、審査不可となります。
5	共同住宅	募集要項では敷地の条件が提示されていませんが、建物周囲の敷地は十分にあると考えてよいですか。また、隣地の状況(住宅地など)はどのようになっていますか。	募集要項では、敷地及び隣接地の条件は特に定めていません。よって、敷地には十分に余裕があり、隣接地等への制限はないと考えていただいて構いません。敷地条件等を応募者において設定する場合は、その旨を提出書類内に明記してください。
6	共同住宅	現状耐震診断の電子データ(入出力データ)は提供してもらえますか。	現状診断の提示資料としては、CDにて配布したものであり、電子データは開示しておりません。
7	共同住宅	現状診断の解析に使用しているプログラムは教えてください。	プログラム名は開示できませんが、中層については大臣認定プログラム(2次診断)を使用しています。高層については、大臣認定プログラムがないため、市販プログラム(3次診断)を使用しています。
8	共同住宅	募集要項によると補強工事費は、躯体の設置にかかる費用のみとなっているが、既存部分の意匠上の外壁等の改装は含めなくてよいですか。	意匠上の外壁改装等は含みません。補強工事費は、躯体の設置及びそれにかかる既存部分の最低限の撤去復旧にかかる費用のみとしてください。
9	共同住宅	補強に伴う基礎補強は必要ですか。	増設フレーム等の設置に伴う基礎の増設は提案内容に含めてください。その他、補強の重量増が大きく、基礎補強の検討が必要になる場合はその旨、提出資料に記述してください。
10	共同住宅	モデル住宅関係資料(CD配布)の中の、「G:診断結果の考察」において、補強に対する見解が書かれているが(例:靱性抵抗型、強度補強型)、補強提案に際して、この見解に縛られますか。	配布資料にある補強方法の見解(靱性抵抗型、強度補強型等)には、縛られる必要はありません。
11	共同住宅	募集要項によると、時刻歴応答解析を行う場合は「極めて稀に発生する地震動に対する安全を確かめる」とあるが、入力地震波の指定(例:標準三波、BCJ、JMA神戸などの既往波)はありますか。	入力地震波については、「極めて稀に発生する地震」相当になるよう、応募者が自由に設定してください。設定した条件については提出資料内に明記してください。
12	共同住宅	震動解析による場合、許容層間変形角(例:1/200等)の指定はありますか。	主要構造部材の変形能力を考慮して適切に設定してください。ただし、純ラーメン1/50、耐震壁付ラーメン1/100以内に設定してください。
13	共同住宅(高層)	1F駐車場部は、基礎伏図にスラブ記号がないが、土間スラブですか。その場合の断面はどうなっていますか。	1F駐車場部は土間スラブです。 断面: t = 150、D10@200シングル(クロス)
14	共同住宅(高層)	場所打ちコンクリート杭のコンクリート強度は、いくらですか。	場所打ちコンクリート杭のコンクリート強度は、 $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$ です。
15	共同住宅(高層)	地盤調査結果(N値・土質区分)があれば、提示してもらえますか。	「別紙1」により、高層モデル住宅の地盤柱状図を提示します。(中層の柱状図はありません。)

